

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 「教示場面における自閉症スペクトラム者の状況把握と言語・非言語的資源の活用」
	●研究の対象 浜松医科大学承認済 研究課題 17-300「自閉スペクトラム症に対する TTA121 の有効性及び安全性を検討する前期第Ⅱ相試験」に登録された方
	●研究の目的 この研究の目的は、ASD（自閉スペクトラム症）の方のコミュニケーションをより深く理解するために、「目線（非言語）」と「言葉（言語）」という2つの要素が同時にどのように使われているかを検討することです。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2028 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 情報の提供には Microsoft One Drive を使用します。提供する情報には個人を特定できる内容は含まれていません。個人を特定できる情報は、各研究機関で研究責任者や分担者が保管・管理します。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 2018 年 3 月～ 2020 年 3 月に、浜松医科大学精神医学講座が主導して行った ADOS-2 を受検された方、約 30 名の受検場面における、検査者と受検者の発話や行動等。
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 【研究代表機関】 浜松医科大学 精神医学講座 山末 英典 【共同研究機関】 麗澤大学 合崎 京子

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>静岡理工科大学 臼田 泰如 京都大学 森 大河 University of Liverpool 巽 智子</p> <p>【外部委託先】 現在業者選定中</p>
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	<p>イギリスに所在する University of Liverpool に情報を提供します。イギリスにおける個人情報の保護に関する制度は日本と同等の水準を有しています。</p>
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
《資料の入手または閲覧》	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
《情報の開示》	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
《問い合わせ先》	<p>浜松医科大学 〒431-3192 静岡県浜松市中央区半田山 1-20-1 部署名：精神医学講座 担当者：山末 英典 TEL：053-435-2295 E-mail：yamasue@hama-med.ac.jp</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>麗澤大学 〒277-8686 千葉県柏市光ケ丘 2-1-1 部署名： 国際学部 担当者： 合崎 京子 TEL： 047-73-3073 E-mail： kaizaki@reitaku-u.ac.jp</p>
--	--